

第75回青森県高等学校総合体育大会陸上競技大会
兼 第77回全国高校陸上競技対校選手権大会東北地区大会青森県予選会

第57回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会青森県予選会
兼 第72回青森県高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技大会

実 施 要 項

※実施について

新型コロナウイルス感染症などについて、今後の情勢を鑑みて、中止があることもご理解ください。実施の可否については5月16日(月)までに決定する予定です。中止の場合は参加者へお知らせするとともに、本協会HPでも周知する予定です。なお、参加に当たっては、本協会が提示するガイドラインをご覧の上、十分な監督の指導の下、感染予防策を講じての参加をお願いいたします。

参加料は、5月17日(火)～5月25日(水)の期間内で納入をお願いいたします。

<主 催> 青森県高等学校体育連盟・一般財団法人青森陸上競技協会
<主 管> 青森県高等学校体育連盟陸上競技専門部

1 期日 令和4年5月27日(金)～30日(月) 4日間

2 会場 カクヒログループアスレチックスタジアム
青森市宮田字高瀬22-2 Tel:017-752-0643

3 種目

[全日制男子] 21種目

100・200・400・800・1500・5000・110H・400H・
3000SC・4×100R・4×400R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・5000競歩・混成八種競技

[全日制女子] 21種目

100・200・400・800・1500・3000・100H・400H・
2000mSC(OP)・4×100R・4×400R・走高跳・棒高跳・走幅跳・
三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・5000競歩・混成七種競技
(OP:オープン種目。参加種目数に数えない。また、学校対校得点の対象外とする。)

[定通制男子] 15種目

100・200・400・800・1500・5000・400H・3000SC・
4×100R・4×400R・走高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投

[定通制女子] 11種目

100・200・400・800・3000・100H・4×100R・
走高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投

4 競技規定 2022年度日本陸上競技連盟規則による。

5 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、青森県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
- (2) 青森陸上競技協会の2022年度登録競技者であること。
- (3) 全日制は、平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた者。定通制は、年齢制限はなし。ただし、全日制、定通制とも同一学年の出場は1回限りとする。

10 表彰

(1) 学校対校に関して

[全日制]・男子・女子総合優勝校にそれぞれ優勝旗、準優勝校には準優勝杯を授与し、第6位までの学校を表彰する。

・トラック及びフィールド成績は第3位までの学校を表彰する。

[定通制]・男子・女子総合優勝校にそれぞれ優勝旗を授与し、第3位までの学校を表彰する。

(2) 個人種目に関して

種目別第6位までの者を表彰する。

(3) 県予選後の大会について

[全日制]

大会で6位まで入賞した者は、東北大会の出場権を得ます。但し、男女の競歩競技・混成競技、女子2000mSC・棒高跳・三段跳・ハンマー投の出場は4位までとする。(男女走高跳・男子棒高跳は6位までの入賞者6名、女子棒高跳は、4位までの入賞者4名とする。)東北大会の出場については事前に校長の了承を得ること。

東北高等学校陸上競技大会 6月14日(火)～6月17日(金)
青森県青森市 新青森県総合運動公園カクヒログループアスレチックスタジアム

[定通制]

大会で3位までに入賞した者は、全国大会の参加資格が得られるものとする(リレーは県選抜チームとし、監督会議で決定)。3位までの入賞者で、全国大会を辞退する人が出た場合は、繰上げ出場(決勝進出6位以内の中から選考)をさせる。全国大会の出場については事前に校長の了承を得ること。全国大会出場権獲得者について大会終了後各校顧問を通じて連絡し手続きをする。

全国高等学校定時制通信制陸上競技大会 8月1日(月)～8月3日(水)
東京都 駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場

11 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
- (2) 引率責任者は生徒のすべての行動に対して、責任を負うものとする。
- (3) 競技場は全天候型舗装であり、スパイクのピンの長さは9mm以下とする。
- (4) 競技用具は競技場に備え付けたものに限る。但し、棒高跳のポールは除く。
- (5) 5000m競歩競技において、制限時間を設ける。男子35分、女子40分でラスト1周を通過していないときは、競技を終了します。ただし、競技の進行状況によっては、その限りではないものとします。
- (6) 大会に参加する選手は、十分に練習した選手とします。特に、棒高跳やハードル種目は、生徒の身体の安全確保、円滑な競技運営を考え、エントリーする際は十分考慮をお願いします。
- (7) プログラムは参加数により各学校に配付する。その他は実費販売する。
- (8) 競技日程(案)はHPに掲載の通りですが、参加人数により多少変更があります。
- (9) 宿舎は各学校で手配すること。
- (10) 大会前日の競技場での練習は各学校で対応すること。
- (11) 出場選手数に応じて各校に競技補助員を割り当てます。
- (12) その他
 - ・各学校のテントの設置は、大会1日目からです。前日からの場所の確保は禁止します。

※ 飛沫拡散防止のため、集団応援を禁止する。

◎新型コロナウイルス感染症対応に関する諸連絡

- (1) 現時点で大会は開催予定ですが、今後の情勢を鑑みて中止があることもご理解ください。中止の場合は参加者へお知らせするとともに、協会HPでも周知します。
- (2) 参加料は、5月17日(火)～5月25日(水)の期間内で納入をお願いいたします。
- (3) 大会日程ですが、競技日程(案)のとおり実施予定です。
- (4) 競技場のゲートは「2番」と「7番」のみを開放します。また、今後の情勢や大会運営の都合上、無観客で実施する場合があります。
- (5) 大会参加に際しては、添付ファイルにある「新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」を大会1週間前から記入し、各学校で保管してください。必要に応じて提出してもらう場合があります。
- (6) (5)とは別に、「大会当日体調チェック記録票【団体用】」を記入し、各日TICに提出してください。
- (7) 今後の情勢により、上記の対応が変更になる場合があることをご理解ください。